

# 保健体育 科 学習指導計画案

指導教員 先生

- ・ 学校名 高等学校 実習生
- ・ 日 時 27年 6月 9日 火曜日 第5校時 所 教室 (GB1年2組)
- ・ 対 象 GB1年2組 (生徒数: 男子 16名、女子 12名; 合計 28名)
- ・ 単元名 現代社会と健康
- ・ 単元の目標 喫煙が心身等に様々な影響を与え、健康をも損なう原因となることを正しく理解することができる
- ・ 単元の指導計画 (配当時数および本時の位置づけ)

健康の考え方と成り立ち	…1時間	薬物乱用と健康	…1時間	応急手当の意義とその基本	…1時間
私たちの健康の姿	…1時間	感染症とその予防	…1時間	日常的な応急手当	…1時間
健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	…1時間	性感染症・エイズとその予防	…1時間	心肺蘇生法の原理とおこない方	…1時間
生活習慣病とその予防	…1時間	欲求と適応機制	…1時間		
食事と健康	…1時間	心身の相関とストレス	…1時間		
運動・休養と健康	…1時間	心の健康のために	…1時間		
喫煙と健康	…本時	交通事故の現状と要因	…1時間		
飲酒と健康	…1時間	交通事故を防ぐために	…1時間		

・ 本時の主題名 喫煙と健康

・ 本時に使用する教材・教具

最新高等保健体育 (大修館書店)、冊子 (山口県健康福祉部)、プリント

・ 本時の目標

- ・ 喫煙者やその周囲の人に起こる害を説明できる
- ・ 喫煙を勧められた時にはっきりと断ることができる

<教材観・題材観>

喫煙とはどのような影響や問題があるのか。また、非喫煙者が受ける健康に対する影響はどのようなものか、その為にはどのような対策が取られているのかを理解し、喫煙を誘われてもはっきり断る力を身につけさせたい。

<生徒観>

普段の学校生活では明るく元気に挨拶ができ、積極的に話しかけてくる生徒も多く、また生活面でも充実した生徒も多いが、授業中でも切り替えができず私語がやめられなくなる時がある。

<指導観>

喫煙については今までも学習してきたが、心身への悪影響について冊子を活用してさらに知識が深められるようにする。また、正しい知識の理解のみに留まらず、喫煙のきっかけや誘いに対して適切な判断を行い、どのような対処、断り方をすればよいかロールプレイングを通して実践力を高めていきたい。

・ 本時の評価の観点

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技 能	知識・理解
たばこの煙には多くの有害物質が含まれていることを理解し、自分が喫煙したならどのような問題が起きるか積極的に考えられる	喫煙が自分自身に悪影響を与えることを理解したうえで、喫煙を勧められてもはっきりと断ることができる		たばこの煙には多くの有害物質が含まれており、人体に様々な影響を与えることを理解し、また喫煙者だけでなく非喫煙者にも悪影響があることを理解している

・本時の指導過程

	指導内容	学習活動	指導上の留意点	時間
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶</li> <li>・出席確認</li> <li>・教科書、ノートの確認</li> <li>・喫煙者と非喫煙者との肺を比較した写真を見せる</li> <li>・本時の説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気よく挨拶する</li> <li>・何の写真かを理解し、たばこを吸うことにより自分の体に悪影響が起こることを理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長の指示で号令をかける</li> <li>・忘れ物がないか確認する</li> <li>・写真を見て何の写真かを数名の生徒に答えさせる</li> </ul>	5分
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たばこの煙に含まれる有害物質を説明する</li> <li>・たばこによる周囲への影響を理解させ、主流煙、副流煙、呼出煙の違いを説明する</li> <li>・未成年者の喫煙が禁止されていることを説明し、若い時期からたばこを吸うとどうなるのか説明する</li> <li>・日本や世界でのたばこの対策がどのようなものなのか説明する</li> <li>・喫煙を勧められた時の断り方を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たばこの煙に含まれる有害物質（タール、ニコチン、一酸化炭素）の健康への影響を理解する</li> <li>・喫煙者本人のみならず副流煙による受動喫煙により周囲に大きな悪影響があることを理解する</li> <li>・成長期である未成年者が喫煙すると体への悪影響が大きいことを理解し、喫煙開始年齢が早ければ早いほど肺がん等による死亡率が高いことを理解する</li> <li>・たばこ規制枠組条約でのパッケージへの警告表示の強化や健康増進法の制定により公共の場での禁煙や分煙が義務づけられるようになり、路上禁煙や学校敷地内禁煙などの取り組みが進んでいることを理解する</li> <li>・喫煙を勧められた時に断れるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような有害物質があるのか数名の生徒に質問する</li> <li>・主流煙と副流煙のどちらの煙が害が大きいか手を挙げさせる</li> <li>・若い時期からの喫煙は、肺がん等の病気になり死亡する確率が上がるだけではなく、依存によってたばこをやめられなく確率も高くなることを説明し、また、依存という言葉は飲酒や薬物の範囲でもでてくるのでおさえておく</li> <li>・日本と世界でのたばこの値段やパッケージの違いや学校敷地内禁煙の写真を教科書で確認させる。</li> <li>・ロールプレイングを行い、出た答えを黒板に書いておく</li> </ul>	40分
整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子を使って今日の授業の内容を振り返る</li> <li>・挨拶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の授業のまとめをして喫煙者やその周囲の人に起こる影響の説明ができ、たばこを勧められた時の断り方がわかり、実践できる</li> <li>・元気よく挨拶する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙を勧められた時の断り方を冊子で確認する</li> <li>・委員長の指示で号令をかける</li> </ul>	5分